



給食会だより

第142号

〔公財〕川崎市学校給食会



〒210-0004 川崎区宮本町6番地（明治安田生命ビル4F）

TEL 200-3298,3300 FAX 222-1442

5月は多くの学校で運動会が行われました。徒競走のゴール近くではビデオやカメラを持つ保護者が何列にも重なり、一段と盛り上がったことでしょう。今回は物資選定委員会委員長ご挨拶、給食会パンフレットの送付、物資選定委員会の一日の様子をお伝えいたします。



子どもたちの笑顔のために

物資選定委員会委員長 野澤 聡（戸手小学校）

新年度が始まり、給食のない1週間は子どもたちも何か物足りなそうな様子でした。本校の今年度最初の給食はポークカレーでしたが、子どもたちは待っていましたとばかりに、手際よく準備をはじめ、楽しそうに給食の時間が始まりました。1年生はというと、初めての給食とは思えないほど上手に配食をしてもらい、「いただきます」の声とともに一斉に給食のスタートです。「美味しいよ。」「カレーも辛くないから大丈夫。」「もう全部食べちゃった。」どの子も笑顔。見ていて本当に微笑ましい時間でした。

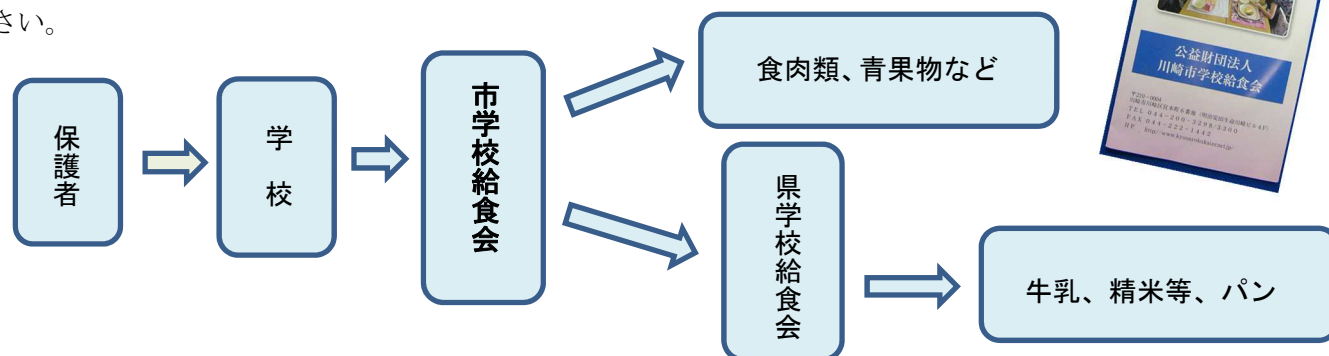
毎日、私たちはいろいろなものを食べていますが、「どこで」「だれが」「どのように」作ったか、食べ物を見ただけではわかりませんが、食品素材を選ぶ時点で、様々な情報を取捨選択し、安心して食べられるものを買ったり選んだりしています。

物資選定委員会では、各地区選出の給食主任と栄養教諭・学校栄養職員、校長4名、オブザーバーとして各地区の栄養教諭・学校栄養職員の方々が参加し、一品ごとに子どもが口にする最適なものを選んでいきます。子どもたちの笑顔、そしてエネルギーの源である給食。毎日の安全・安心につながるように、委員会の皆様とともに努めていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

新1年生保護者用の「給食会パンフレット」をご活用下さい。

今年度も新1年生保護者用 **給食会パンフレット**「もぐもぐ・すくすく 子どものよろこぶ 学校給食」を、5月11日（金）の集配日にお配りいたしました。内容は「給食会の役割」「給食費・給食物資の流れ」「献立ができるまで」「給食会の取り組み」「給食会の事業・歩み」について図や写真で紹介したものです。

例えば **給食費の流れ** のページには、保護者から学校経由で給食会に送金された給食費が、食肉や豆腐類、青果物業者などへ支払いされるルートと県給食会を通して精米やパン、牛乳業者へのルートが次のようにわかりやすく図示されていますので、ご活用下さい。



5月14日（月） 物資選定委員会開催



この日、中原市民館において、自校調理校対象の物資選定委員会が行われました。各区代表の給食主任、各区代表の学校栄養職員等、校長会代表、川崎市 PTA 連絡協議会の代表、健康給食推進室スタッフが参加し、投票による6月分の物資選定を行いました。

物資選定委員会の1日

準備から片付けまで全て学校給食会職員が行います。



↑流しや使用する器材を全て洗浄します。



↑めかじきやまぐろの角切り等を、熱湯で茹でます。



わかめやいんげん豆を水に浸す分だけを取りわけます。↓

← 9:30頃から業者が搬入した給食用物資を受け取ります。

なるとやさわらフライやウインナー等を、一口サイズに切り分けます。↓

さけやいなだの切身をレンジで加熱します。↓



↑とり肉や豚肉は、焦げ目がかつないように、フライパンで火を通します。



缶詰や袋詰めを開いてカップに入れ、並べられるようにします。↓



↑器材は味等が移らないよう、1回ごとに洗浄します。



14:30から会議室で物資選定委員会が開催されます。↓

並行して、料理室では、試食ができるよう、物資の乗った皿を調理台に並べます。↓



各区代表の給食主任と学校栄養職員等、市 PTA 連絡協議会の代表の物資審査委員によって、試食、物資選定が行われます。↓

開始時よりも美しい原状復帰を念頭に料理室を清掃して終了です。

味やサイズ、調理のしやすさ等、いろいろな観点から判断して、翌月使う物資を投票で決定します。

